

10 やかまし屋のママ

「どこへ行くの かわいい娘さん

どこへ行くの ぼくの恋人

つんとすまして娘は答えた

ママに替ってお使いよ

ああ どこに住んでいるの かわいい娘さん

5

ああ どこに住んでいるの ぼくの恋人

教えてあげるわ むこうの小川の岸辺に

ママと二人 小さなお家に住んでるの

日が暮れて ぼくは谷を歩いて行った

かわいい娘に一目会おうと

10

夜が明けるずっと前

娘は昼間の半分もつつんしてはいなかった

ああ やかまし屋の雄鶏よ 鳴き声たてるな

不粋なやつめ 鳴き声たてるな！

娘のママを起こしてしまった

15

夜明けまでもう少しだったのに

怒ったママは起き上がり

ベッドから娘を引きずり降ろし

大きなハシバミの棍棒で

娘をひどく懲らしめた

20

ああ さようなら かわいい娘さん！

ああ さようなら ぼくの恋人！

陽気でかわいい娘さん

やかまし屋のママがいて残念さ」